



2022年1月31日

各 位

会 社 名 マクニカ・富士エレ ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 原 一将
(コード番号 3132 東証第1部)
問合せ先 取締役 佐野 繁行
(TEL 045-470-8980)

通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年11月1日に公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)および期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年11月1日発表)	百万円 720,000	百万円 30,000	百万円 29,000	百万円 20,000	円 銭 321.80
今回修正予想(B)	750,000	35,000	34,000	23,500	378.00
増減額(B-A)	30,000	5,000	5,000	3,500	
増減額(%)	4.2%	16.7%	17.2%	17.5%	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	553,962	18,769	16,399	10,875	175.39

(2) 業績予想修正の理由

2022年3月期通期連結業績予想につきましては、COVID-19 新型変異株の急拡大や物価上昇などの懸念はありますが、企業活動や経済活動は緩やかな持ち直しの動きがみられます。そのような中、半導体及び電子デバイスその他事業は、半導体不足などサプライチェーンの混乱はあるものの、半導体や生産ライン、5Gやデータセンター、自動車の電動化など様々な分野へ設備投資が見込まれ、産業機器、通信インフラ、車載市場など引き続き強い需要がある見通しです。ネットワーク事業におきましては、クラウド利活用加速を背景に、クラウドサービス、エンドポイントセキュリティ、クラウドゲートウェイセキュリティ関連商品等の導入が進み、引き続き成長する見通しです。これらの事業環境と当社の収益状況を踏まえ、2022年3月期の通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 2022年3月期配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年11月1日発表)		40円00銭	80円00銭
今回修正予想		60円00銭	100円00銭
当期実績	40円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	25円00銭	25円00銭	50円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質の一層の充実・強化のために必要な内部留保を確保するとともに、株主の皆様に対し極力利益を還元すること、諸般の情勢を勘案しつつも安定した配当の継続に努めることを基本方針としております。

2022年3月期につきましては、業績見通しの達成状況や事業環境等を総合的に勘案し、期末の1株当たりの配当予想につきましては、前回予想から20円増配の60円に修正いたします。この結果、1株当たりの年間配当予想は、前回予想から20円増配の100円となる予定であります。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上